



最近の報道発表について (平成25年9月26日～10月25日)

<総務課>

| | | |
|----------|-----------------------------|--|
| 25.10.12 | <u>第21回危険業務従事者叙勲 (消防関係)</u> | 第21回危険業務従事者叙勲 (消防関係) は、以下のとおりです。 瑞宝双光章 319名 瑞宝単光章 302名 計 621名 |
|----------|-----------------------------|--|

<消防・救急課>

| | | |
|---------|------------------------|--|
| 25.9.27 | <u>双葉消防本部支援調整会議の設置</u> | 双葉消防本部の管轄区域内の消防活動上の課題を継続的に把握するとともに、双葉消防本部への支援等について必要な検討・調整を行うため、「双葉消防本部支援調整会議」を設置しました。 |
|---------|------------------------|--|

<救急企画室>

| | | |
|----------|---|---|
| 25.10.15 | <u>平成25年度夏期 (6月～9月) の熱中症による救急搬送の状況 (総括)</u> | 平成25年度夏期 (6月～9月) の熱中症による全国の救急搬送の状況 (確定値) を取りまとめましたので、その概要を公表しました。 |
|----------|---|---|

<予防課>

| | | |
|----------|---------------------------------------|--|
| 25.10.18 | <u>平成25年度消防設備関係功労者等に係る消防庁長官表彰式の開催</u> | 表彰の対象は「消防設備保守関係功労者」、「消防機器開発普及功労者」及び「優良消防用設備等」であり、受賞者は以下のとおりです。 【消防設備保守関係功労者表彰】 25名 【消防機器開発普及功労者表彰】 25名 【優良消防用設備等表彰】 2件 |
| 25.10.18 | <u>「有床診療所火災対策検討部会」の発足</u> | 平成25年10月11日に発生した福岡県福岡市の診療所火災を踏まえ、有床診療所における火災対策の在り方について検討するため、消防庁が主催する「予防行政のあり方に関する検討会」の下に「有床診療所火災対策検討部会」を発足することとしました。 |
| 25.10.4 | <u>「屋外イベント会場等火災対策報告書」の公表</u> | 消防庁では、平成25年8月15日 (木) に京都府福知山市において死者3名・負傷者56名が発生した福知山花火大会火災を踏まえ、「予防行政のあり方に関する検討会」の下に「屋外イベント会場等火災対策検討部会」を開催し、屋外イベント会場等における火災対策のあり方について検討を行ってきたところであり、この度、報告書が取りまとめられましたので公表いたしました。 |

<防災課>

| | | |
|----------|---------------------------------|--|
| 25.10.18 | <u>「第19回全国女性消防団員活性化ぎふ大会」の開催</u> | 全国的女性消防団員が一堂に会し、日頃の活動やその成果をアピールするとともに、意見交換や交流を通じて連携を深めることにより、女性消防団員の活動をより一層、活性化させることを目的とした、全国女性消防団員活性化大会を岐阜県で開催しました。 |
| 25.10.10 | <u>全国女性消防操法大会の開催</u> | 女性消防団員及び自主防災組織の女性消防隊員の消防技術向上と士気の高揚を図り、もって地域における消防活動の充実に寄与することを目的として、日頃の訓練により培った消防操法技術を競い合う全国女性消防操法大会を横浜市で開催しました。 |

<国民保護室>

| | | |
|----------|---|---|
| 25.10.18 | <u>11月29日は緊急地震速報の訓練を行います -緊急地震速報を見聞きした際の行動訓練-</u> | 平成20年度より緊急地震速報の全国的な訓練を年2回行っています。毎年第2回目の訓練は、国の機関や地方公共団体のほか、民間企業や個人にも幅広く呼びかけて実施しており、今年度は平成25年11月29日 (金) に実施します。 |
|----------|---|---|

<広域応援室>

| | | |
|---------|-----------------------------------|---|
| 25.9.26 | <u>平成25年度緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練の実施</u> | 緊急消防援助隊地域ブロック合同訓練は、大規模災害発生時における緊急消防援助隊の活動技術及び連携活動能力の向上を目的に、平成8年から全国を6ブロックに区分して実施しています。 訓練においては、事前に想定を公表しないブラインド訓練を採用するほか、自衛隊や警察、災害派遣医療チーム (DMAT) 等の関係機関に加えて、重機保有団体や災害救助犬団体等との連携訓練を実施するなど、より実践的な訓練を実施します。 |
|---------|-----------------------------------|---|